

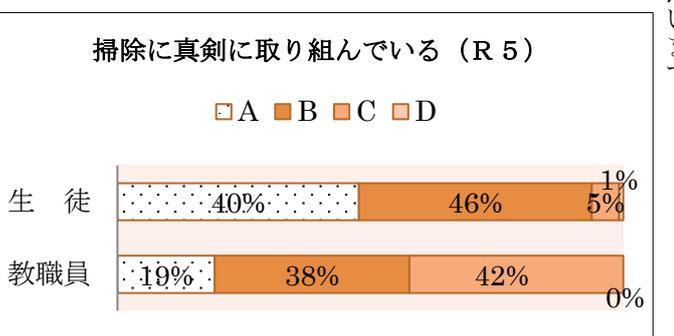
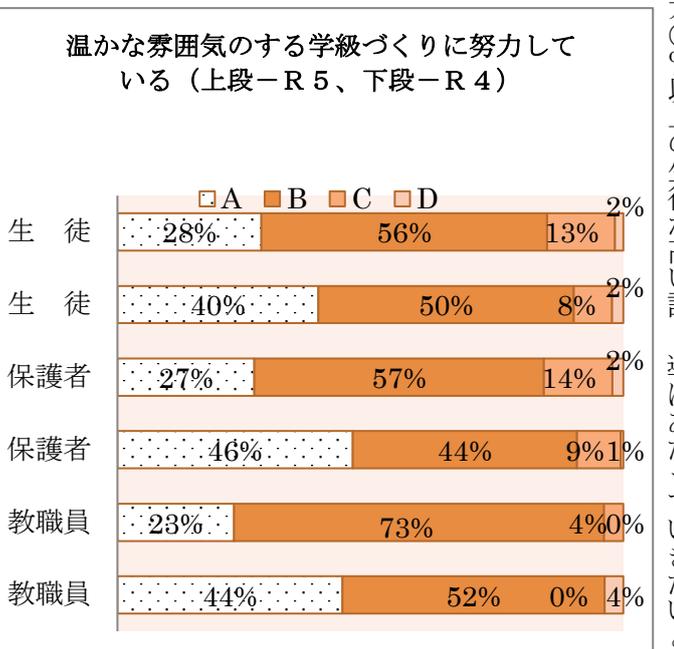
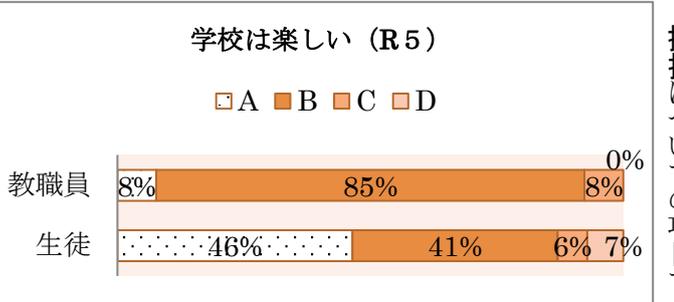
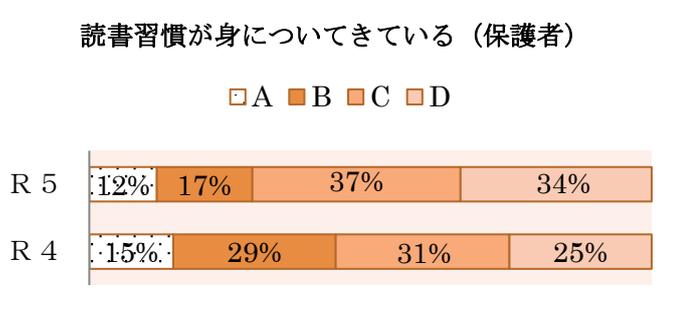
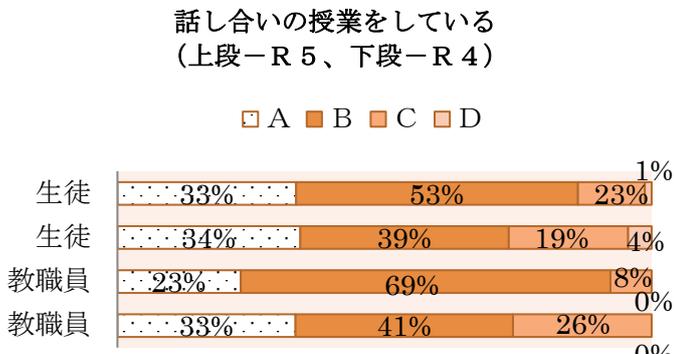
舟山

発行者
幸田町立南部中学校
鈴木 一也
第124号

学校評価アンケートのまとめ

本年度の学校評価アンケートへの協力ありがとうございました。今年度は、初めてタブレットを使って回答していただきました。昨年度と今年度のアンケート結果を比べ、どのように変化したかを述べたいと思います。

グラフの数値は、左から順に **A** そう思う **B** どちらかと思えばそう思う **C** どちらかと思えばそう思わない **D** そう思わない となっています。本文は **A** と **B** の評価を合わせた数値をもとに分析しています。



① 確かな学力の育成

「自分の考えや思いを友達に伝えるなどの話し合いの授業をしている」では、昨年度が七三%→今年度八六%と十三ポイント増加しました。また、教職員も九二%と昨年度から大幅に増加しました。また、「学習内容が理解できている」でも、生徒は八〇%→八七%と増加しています。主体的で対話的な学びを大事にする授業を意識して行った成果と考えます。一方、保護者の「お子さんは、読書習慣が身につけてきている」では、四四%→二九%と大幅に下がっております。改めて朝の読書タイムの充実を図っていきたいと思います。また、家庭での学習時間が今年度も減っていることも気になります。学校で学んだことを定着させるためにも、一定時間取り組めるとよいと思います。

② 心豊かな生徒の育成

挨拶についての項目で、九〇%以上の生徒が高い評価をしています。「学校は楽しい」では、生徒は八七%と高い数値を示しています。挨拶や「学校は楽しい」は、学校生活の基本です。こうした生徒がさらに増えていくように努めていきます。一方、「温かな雰囲気のある学級づくりに努力している」では、昨年度と比べ、保護者・生徒共に評価が下がりました。教職員の九六%という評価とのギャップもあります。温かい雰囲気のある学級は、生徒の心を豊かにし、学校生活を充実させていくものです。改善点を探り、生徒と共によりよい学級作りを進めていきます。また、「掃除に真剣に取り組んでいる」の割合が、教職員で大幅に減少しました。評価委員からは、「掃除は会社でも基本である。積極的かつ工夫した指導をするよう」求められました。掃除にはさまざまな意義があります。教職員がそれを再認識し、丁寧に指導にあたっていきたいと思っています。

③ 心身ともにたくましい生徒の育成

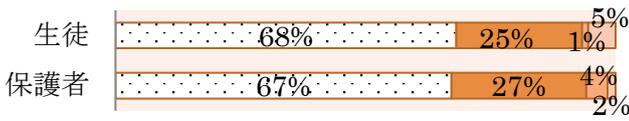
「部活動に真剣に取り組んでいる」と答えた生徒は九三％と高い数値でした。今年度より部活動の自由選択制が始まりました。そうした中、生徒たちは今年度も意欲をもって部活動に取り組みました。今後も生徒の意欲を引き出す指導を行っていきます。「自分の健康に十分気をつけ生活できている」と答えた生徒は、七五％でした。今年度は、保健委員会が中心となって、正しい姿勢を保つためのストレッチの仕方を全校に呼びかけました。冬休みも家で取り組むなど継続的に取り組む生徒がみられ、健康への意識の向上が今後期待されます。

④ 生き方を考えるキャリア教育の充実

「学校の生活や進路、友達のことなど家の人と話し合っている」については、保護者は八四％で、生徒は

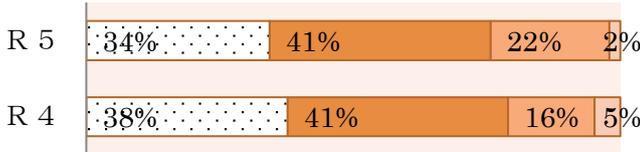
部活動に真剣に取り組んでいる (R5)

□ A ■ B ■ C □ D



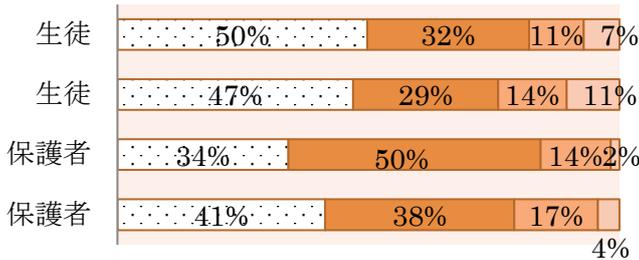
自分の健康に気をつけ生活できている (生徒)

□ A ■ B ■ C □ D



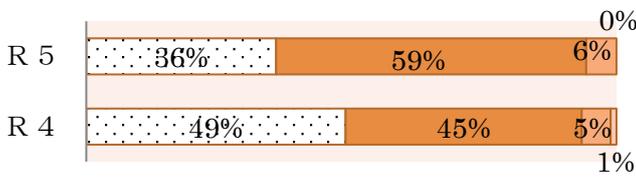
学校生活や進路について話し合っている (上段-R5、下段-R4)

□ A ■ B ■ C □ D



学校は、学校の様子をよく伝えている (保護者)

□ A ■ B ■ C □ D



⑤ 開かれた学校づくりの推進

「学校の様子をよく伝えている」という項目では、保護者の評価は九五％でした。ほぼ毎日更新しているホームページなどが評価されたことと思います。今後も継続的に情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

八二％でした。これらの数値は、どちらも上がっています。ご家庭で、学校生活や進路について話し合う時間を取っていただきありがとうございます。生き方講演会では、クリケット選手の金田紋佳さんのお話を聴くことができました。また、職場体験学習では、町内の事業者等で大変お世話になりました。多くの交流を通して自分の進路について考えることができました。今後も各学年に応じたキャリア教育を実施していきたいと思えます。

「学校の様子をよく伝えている」という項目では、保護者の評価は九五％でした。ほぼ毎日更新しているホームページなどが評価されたことと思います。今後も継続的に情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

また、今年度はコロナ以前のように交流会を年四回開催し、多くの講師の皆様にお世話になりました。特に今年度は「凧作り」の講座が復活し、地域の講師のかたの指導で大凧を作り、新春自由凧揚げに参加しました。他の講座も含めて、温かい声かけや技術面でのアドバイスのお陰で生徒は楽しいひと時を過ごすと共に、大きく成長しました。来年度も引き続きよろしくお願いいたします。

評価委員会ではアンケートの改善を図り、評価内容を今後の指導に役立てるようにしています。

今回の調査を通して、生徒と教師の結果に差が出ている項目がありました。原因を考え今後の指導に生かしていきます。また、今回の調査に際し、保護者のかたよりさまざまな意見をいただきました。評価委員会だけでなく、教職員でも話題にし、できることにつ

きましては、早急に取り組み、改善を図ってまいります。

なお、今回の結果につきましてはホームページに掲載しています。何かお気づきの点がありましたら、遠慮なくお知らせいただけたらと思います。今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

